【実行団体用】

事業完了報告書

提出日：　2023 年 4 月 14 日

1．事業概要

（1）実行団体名：公益財団法人がんの子どもを守る会
（2）事業名　：　小児がん経験者の長期フォローアップ受診促進のために啓発活動
（3）事業実施期間：　2020 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日
（4）資金分配団体名：公益財団法人日本対がん協会

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑　完了　／　☐　整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（2）　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☒　全て公開した　／　☐　一部未公開　／　☐　未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
（3）　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐　変更があり報告済　／　☐　変更があったが未報告　／　☑　変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1） 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☑ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☐ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。 2021 年 3 月にコンプライアンス・利益相反委員会を開催したが、その後開催ができていない。今後、ガバナンス強化の一環として見直していきたい。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。 事務局運営体制の見直し、就業規則の見直しを実施
（7） 報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。（実施予定の場合を含む）
☐ 外部監査 ／ ☑ 内部監査 ／ ☐ 実施予定もない ※（複数選択可）
→上記で「外部監査」または「内部監査」を選択した場合、その実施者を記載してください。 内部監査は当会監事、三川勝夫氏（三川勝夫会計事務所）によって実施されている
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☐ 広報制作物に表示している ☐ 報告書に表示している ／ ☐ イベント実施時に表示している ☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）		・Web 広告の利用 2021 年 10 月～2023 年 3 月まで HP 訪問（クリック）数　181,365（Yahoo：69,019　Google：45,563　Facebook：970　LINE：65,813）
広報制作物等		・特設サイト「小児・AYA 世代がん経験者みんなの健康管理サイト」の開設 訪問者数 124,150 人　（2021 年 10 月～2023 年 3 月まで） ・機関紙にて本事業に関する話題提供を行った 2021 年 9 月：講演録「小児がん経験者の健康管理」 2022 年 2 月：座談会「小児・AYA 世代がん経験者の健康管理」 2023 年 2 月：事業紹介ページ（みんなの健康管理サイト、「応援ガイド」の紹介） ①　2021 年 10 月　特設サイトオープンのチラシ（5,000 部作成） チラシ配布先：小児がん診療連携拠点病院　154 施設 （＊診療協力のお願いの書面も添えて発送）。当会会員・支援者（企業含む）2,300 件・行政関係 200 か所 ②　2022 年 2 月　国際小児がんデーキャンペーンに合わせた広報チラシ　（2,000 部）／ポスター（200 部） チラシ配布先：当会会員・支援者（企業含む）154 施設、行政関係　200 か所 ポスター配布先：小児がん診療病院　154 施設 ③　2022 年 5 月　事業紹介チラシ（5,000 部）／ポスター（200 部） チラシ配布先：小児がん診療連携拠点病院　154 施設、当会会員・支援者（企業含む）　2,300 件、行政関係　200 か所 ④　2022 年 10 月　相談事業チラシ（5,000 部） チラシ配布先：小児がん診療連携拠点病院　154 施設、当会会員・支援者（企業含む）2,300 件、行政関係　200 か所 ⑤　2023 年 1 月　健康管理講演ガイド（300 部） 配布先：小児がん診療連携病院、長期フォローアップ外来標ぼうの開業医 350 施設

		成人がん診療施設　400 か所（相談事業チラシ等同封） ⑥　2023 年 2 月　健康管理応援ガイド（200 部） 配布先：全国行政施設（保健所など）200 か所 ⑦　2023 年 3 月　健康管理応援ガイド第 2 版 配布先：小児がん診療連携病院、FU 外来標ぼうの開業医 350 施設 成人がん診療施設　400 か所（相談事業チラシ等同封）
報告書等		

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

小児がん経験者の長期フォローアップを促進し自分自身で健康管理をすることの重要性をチラシ媒体や特設サイト、長期フォローアップ一覧を含む冊子の頒布により、小児がん患者・家族、医療機関、一般の方に対して啓発や情報提供が推進された。また、長期フォローアップの相談体制の強化も図ることができ、他の関連機関との連携に向けた機会をつくることができた。課題としては、本事業の対象者（フォローアップロスをしている小児がん経験者）に対するアプローチの有効な手段の検討が挙げられる。

当会としては困難な課題であることを認識しつつ、地道に活動を続けていく予定である。今後ともさらなる事業の広報・啓発の協力をいただけるとありがたい。この度は JANPIA 及び対がん協会の皆様に資金の提供のみならず、多くのご助言とご協力をいただいたことにこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

２０２１年１０月作成、「小児・AYA 世代がん経験者みんなの健康管理サイト」　小児・AYA 世代がん経験者が自分自身で健康管理を行う際の参考となることを目的に作成。

2021 年に行った「小児がん経験者の健康管理」の講演録及び全国の長期フォローアップの外来リストを一冊にまとめた冊子。長期フォローアップリストには各施設の特徴を載せたコメントも掲載。

本事業の啓発チラシ（3 種類）。当初は健康管理をキーワードにしたチラシの作成をしたが、小児がん経験者からいろいろなお話を聴きつつ、その中で FU や健康管理のことにつなげてゆくことも一つのアプローチと考えフレーズを変えたチラシも作成。